

令和2年度 第1学年 臨時休業(自宅学習)期間中 (4月22日～5月6日分) 課題一覧(両面)

教科	課題内容	〆切、提出方法等	備考
国語	<p>[2週目]</p> <p>①『プロGRESS現代文』10～12</p> <p>②『プロGRESS現代文』要約ノート 10～12</p> <p>③『頻出入試漢字コア2800』</p> <p>p. 206～p. 215 似た形の漢字</p> <p>p. 216～p. 217 間違いやすい漢字</p> <p>p. 222～p. 225 対義語・類義語</p> <p>[3週目]</p> <p>①『プロGRESS現代文』13～15</p> <p>②『プロGRESS現代文』要約ノート 13～15</p> <p>③『頻出入試漢字コア2800』</p> <p>p. 226～p. 239 四字熟語</p> <p>p. 240～p. 243 意味から考えるテスト</p>	<p>●前回同様に取り組みましょう</p> <p>①, ②は直接記入しても, 他の用紙に答えを書いて提出してもよい。</p> <p>③はノートまたはルーズリーフ等を準備し, 漢字ひとつにつき5回以上書き取りの練習をすること。その際, それぞれの漢字に読み仮名を振ること。また漢字の意味を調べる。</p> <p>③は授業内で確認テストを行う。※提出は次回登校日。これまでの課題と併せて提出。</p>	
英語	<p>【前回から継続】</p> <p>①英文法総合問題集ES【高校入門編】を全てやっておく(書き込んで良い)。基本文法チェックリスト(pp. 06-13)をよく確認すること。分からないところは総合英語beを参考に。</p> <p>②ユメタン0 前回範囲 UNIT00(pp. 22-55)にプラスして、UNIT01, 02(pp. 58-111)を覚え、意味が分かるだけでなく、<u>書けるようにしておく。</u></p> <p>③CROSSBEAM Elementary Chapter 1-5を NaviBook(提出ノート)pp. -11(右ページ含む)にやっておく。 今回送付の解答で自己添削する。</p>	<p>①③5/7(金)～総合英語Aまたはコミュ英の授業でチェックまたは回収します。</p> <p>②5/7(金)～総合英語Bまたは英語表現の授業で確認テストをします。</p> <p>ユメタン自学用アプリ→</p> <p>読み込めないときは↓</p> <p>https://yumetanweb.alc.co.jp/?code=H04013H</p>	<p>③Chapter 3 助動詞は一部未習事項あり。分からないところは総合英語beを参考に。</p> 
理科	<p>【生物基礎】(普通科のみ)</p> <p>1)生物に共通する内部構造 p28～p31 を読んで、次の点をノートにまとめなさい。</p> <p>①真核細胞と原核細胞のそれぞれの特徴</p> <ul style="list-style-type: none"> ・概形(図)と内部構造や部分の名称 ・それぞれの細胞の相違点と共通点 <p>②ウイルスとはどのようなものか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・基本的な構造 ・生物なのか生物でないのか。なぜそう考えられているのか。 <p>2)生命活動とエネルギー p36～p37 までを読んで次の点をノートにまとめなさい。</p> <p>①代謝・異化・同化の用語の意味、代表例</p> <p>②ATP とはどのような構造の物質で、生物にとってどのような働きを担っているか。</p>	<p>授業再開後の授業でノートを回収し、内容を確認します。</p> <p>図にまとめたりするとわかりやすくなったりします。ただ写すのではなく、内容をよく読んで、納得しながらノートにまとめることが大切です。</p>	<p>生物基礎では大切なことはすべて教科書に書かれています。教科書を何回も読んで内容を把握することが大切です。</p>

理 科	<p>【物理基礎】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・インターネット環境がある人は、NHK 高校講座「物理基礎」の「NHK 物理基礎」で第 26 回を見て、理解度チェックをノートにやる。 ・インターネット環境がない人は、教科書 p152～p157 を読んで「問」をやる。 (例題、類題はやらなくてもよい) 	理解度チェックの問題と自分の解答をノートに書いて、自分で○付けをして、学校再開後に提出。学校再開後、授業で理解度チェックのテストをします。	「高校講座 NHK 物理基礎」で検索。「2 学期」のタブをクリック。前回の課題が終わっていない人はそちらを優先する。
家 庭	<p>★「おいしいおかず」を作りましょう。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 家にある材料を使用して作って下さい。作り方がわからない場合には、調べて書いて下さい。 2. レポート用紙には、①献立名②できあがり図(色を塗る)、③材料、④作り方、⑤感想を書いて下さい。家族の方に食べてもらった場合は、感想を聞いて書くようにして下さい。できるならば、前回の課題のおにぎり、みそ汁にあうようなおかずにしてみてください。 	<p>★提出方法</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. レポート用紙を準備する。レポート用紙がない場合にはルーズリーフでもかまいません。 2. レポート用紙の右上には学籍番号と氏名を記載して下さい。 3. レポート用紙が2枚以上になった場合には左上をホチキスで綴じて提出して下さい。 4. 字を丁寧に書いてまとめて下さい。 5. 家庭基礎の第1回目の授業で提出となります。 	★おかずは、何品作ってもかまいません。2品以上に作る場合には、それぞれ献立ごとに分けてレポートに書いて提出して下さい。
社 会	<p>世界史Aワークノート</p> <p>①空欄に書き込む。同じく、作業を行う。</p> <p>第3章 第3節 <u>p50～53</u></p> <ol style="list-style-type: none"> 1. ラテンアメリカの諸国から 4. 広がる植民地と世界まで <p>第4章 第1節から第2節 <u>p57～64</u></p> <ol style="list-style-type: none"> 第1節 ウィーン体制とその崩壊～ 第2節 国民国家への道 <p>②<u>p54～56、p65～68</u>の章末演習を解くこと。</p>	<ol style="list-style-type: none"> ① 作業について、「着色しない」、「色分けしなさい」について、使用する色は自由です。 ② 学校再開後に提出。再開後の授業で、学習内容の定着確認テストを実施します。 	
総 合 探 究	前回課題をよく考えた上で、今回送付の「文系・理系どちらに進みたい？」のプリントをよく読み、記入欄をよく考え書いておく。	総合探究の時間に持ってくる	